

バババルーン福山引野 自己評価結果

討議年月日: 令和 7 年 1 月 10 日

公表: 令和 7 年 2 月 1 日

事業所名 バババルーン福山引野

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	パテーションなどを利用して区切るようにしている。定員内の中で行うようにしている為、適切である。	今後も同様にしていく。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	現在は適切である。	今後、急な欠勤者が出た場合にすぐに対応できる勤務体制にする必要がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	3	フラットな床面になっている。また、定期的にワックスをかけるなど配慮している。	室内に関してはバリアフリー化はされている場所もあるが、不必要な物は置かないようにする。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	1	朝礼で必ずその日の業務分担、活動内容などを決めている。	パートなど、勤務形態が違う職員が言う時には別で時間を作り会議をしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	アンケート実施して、結果を職員で見て会議してる。	保護者の方の意見が異なり、個別で対応が必要な場合には、必要に応じて個別で相談していく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	現在ホームページで公開している。	今後も同様に公開していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	0	アンケート実施後、結果を元に職員でミーティングを行い改善に繋げている。	結果を見て、改善できる部分はないか、職員間で会議を行い、改善に繋がられるようにする。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	定期的に研修を設けている。	期日や日程を決めて漏れなく研修を受けられるようにしている。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	懇談簿で、保護者と児童、家庭について話をした上で、それに対しての計画を作成している。	懇談や送迎時にできるだけ、家庭の様子を聞き、保護者様の想いを大切にして、計画を作成するように心がける。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	保護者様に聞き取りを行い、児童の様子を把握した上で使用している。	アセスメントツールを使用し、ご利用者様の状況確認を行い、個別支援計画に行かしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	職員全員でプログラム作成を行っている。 また、人気がある活動はできるだけ入れるようにしている。	活動実施の前には、ミーティングを行い、情報共有をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	児童の反応を見ながら、内容のレベルを変えたりしている。	職員が、様々な意見を出し合い、子ども興味のある物を日々立案している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	長期休暇には、長期にしかできないような取り組みを入れている。	平日、休日、長期休暇に応じてプログラムや療育の計画を立てて支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	子ども達が意欲的に参加できるよう工夫している。	子どもの日々の様子を踏まえ、職員間で意見を出し合い必要に応じて個別活動も取り入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼にて支援の内容や役割を確認して1日をスタートさせている。	朝礼簿にもその日の役割や活動内容等を記入し、いつでも確認できるようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	0	支援後の業務もあるため、毎日は難しいが、振り返りや話し合いを行っている。また、重要事項に関しては、職員全員が毎日目を通すようにしている 連携ノートを作成している。	日によって時間が取れる時とそうでないときがあったり、パート職員との話し合いが難しいことがあったりするため工夫が必要。 勤務時間を早めたりして、共有する時間を作る。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	支援中、気になることはメモを取って全体に共有している。	メモをもとに日誌の記入を毎日欠かさず行い、支援内容や配慮すべき点など話し合い改善につなげている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	児発管がメインに定期的に懇談を行い、現在の様子にあった目標を立てていく。	保護者様との面談の中で、子どもの様子や保護者様の思いを確認し、思念内容の見直しを行うようにしている。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0	行っている。	ガイドラインを参考に利用者の様子を見ながら必要である活動を入れてるようにしている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	必要に応じて参加している。	児発管が主に対応している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	適切に行っている。	下校時や保護者様を通して必要に法自他情報共有や連携をとるようにしている。参観日などへの参加もしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	0	該当児が現在いない。	該当児が入所した場合には適切な対応をしていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	0	努めている。	相談支援事業所や発達支援事業所から情報を聞くなどし、利用がスムーズにできるように行うようにしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	0	現在移行なし。	必要に応じて対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	オンライン研修等、定期的に研修を受ける時間を設けている。	研修後、研修内容をまとめ、事業所で取り入れられることを話し合っていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	現在交流はない。	なかなか時間は取れていないが、今後は必要に応じて取り入れるようにする。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	0	協議会主催の研修等に参加している。	感染症の状況にもよるが、地域イベント等にも積極的に参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	送迎時に子どもの様子を伝え成長を共有している。	日々、できるようになっていることも含め、保護者様に伝え、さらなるスキルアップの為、課題などについても話し合うようにしている。

保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	0	保護者と子どもの関わりが増えていけるような声掛け等を行い、家庭での関わりをサポートにつなげる。	その日の出来事をこちらからすべて保護者に伝えるのではなく、自分から保護者と話ができるように「子ども達にも声掛けをし家庭での会話につながるよう促している。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	行っている。	契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	保護者の悩みなどに対してまずはしっかり耳を傾け、共感するよう意識している。	保護者の声を聴き、一緒に爛映えていけるように努力している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5	現在行っていない。	行う機会を設けていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	2	細かく聞き取りを行い、迅速に対応するようにしている。	職員間で情報共有を行い、改善につなげられるよう努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	発信している。	月だよりやブログやインスタグラムの更新を行い、日々の子どもの活動の様子や活動目標などを発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	注意している。	個人情報には必ず施錠付き保管庫に保存。データについてはPCIにパスワードを設定して管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	配慮している。	一人一人に合わせて対応するよう努めている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	2	現在は図れていない。	地域の方とも交流できるようなイベントなどを今後計画していきたい。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	周知している。	避難訓練を定期的に行っている。また、緊急連絡先も保管している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	行っている。	避難訓練を定期的に行い、避難場所の確認や避難悪仕方について子ども達と確認を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	している。	定期的に研修を行い、虐待への意識付けに努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	記載している。	契約書、運営規定に記載しており、契約時に各保護者様に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	対応している。	定期的に研修を行い、対応できる体制を整えている。また、アレルギー票を作成し、職員間で共有、確認できるようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	共有している。	作成してから職員間で話し合い、情報共有を行う時間を設けている。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。